

乳用牛の代謝プロファイルテストによる繁殖成績の向上支援

要約

夏季の繁殖成績が低下している農場において、代謝プロファイルテストにより、暑熱期の牛群における栄養状態を把握することで、繁殖成績低下の要因を一部改善できた。また、検討会の開催により、繁殖成績の低下の大きな要因として、農場独自の種付けルールが挙げられ、多様な視点で経営を支援することが重要である。

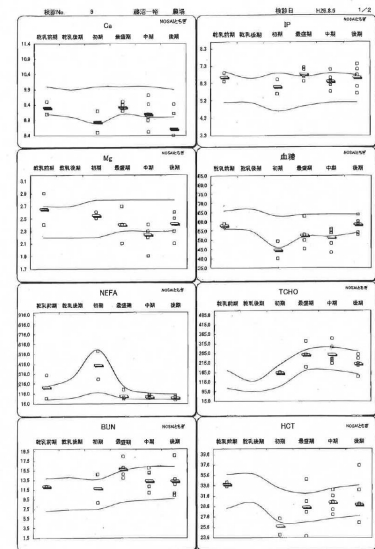
○ 展示のねらい

下都賀地域の牛群検定農家においては、夏季を中心に繁殖成績の低下が課題となっているため、代謝プロファイルテスト（血液検査）により牛群の健康状態を診断し、飼養管理の改善を図り、繁殖成績の向上を支援する。※血液検査の実施：8月上旬

○ 主な成果

- ①代謝プロファイルテストの実施により、牛群の目には見えない栄養状態（エネルギーレベル、肝機能、カルシウムなど）を数値で具体的に把握する事ができた。また、結果を基に給与メニュー等の飼養管理を変更することにより、群全体の栄養状態の改善を図ることができた。
- ②関係機関・団体を集めた検討会の開催により、多角的な視点で繁殖成績について検討ができた。それにより、栄養状態以外の繁殖成績低下の要因について具体的に把握することができた。
- ③繁殖成績低下の要因は様々であるが、栄養状態の改善はもちろんのこと、農場ルールと呼ばれる独自のスタイルの見直しにより、大幅な改善が期待される。

(図：血液検査結果、写真：検討会の様子)



○ 今後の方向性

代謝プロファイルテストの実施により、栄養状態を把握し、栄養管理を見直すことができる。更に、結果を関係者で検討することにより、本検査以外の観点からも多様な視点から繁殖成績が低下している原因を特定することができる。したがって、今後の実施にあたっては、①事前に農場の課題を検討しておくこと、②血液検査結果について関係者が一堂に会して検討することが農場の繁殖性及び生乳生産性を向上させるために重要である。一方、代謝プロファイルテストは、分析の都合上、年1回までの実施となっているが、対応後の変化を把握することにより、改善効果をより明らかにできると考えられる。

実施機関：下都賀農業振興事務所経営普及部 実施場所：小山市

問合せ先：栃木県農政部経営技術課技術指導班 TEL 028-623-2322 FAX 028-623-2315